

環境学習情報センター ニュース

環境報告書をごらんいただけます。

当センターのエコプラザの一角に「環境報告書」のコーナーを設けています。こちらでは、三重県内に事業拠点のある企業だけではなく、国内で発行している環境報告書の大部分を集めています。

また、エコプラザでは、環境学習にかかわるさまざまな資料などの情報を、来館したみなさんの手にとってごらんいただき、こどもから大人まで幅広く学んでいただくことができます。自然観察をするための図鑑や県内各地で活動する団体などの報告、広報資料などもあります。こちらには、椅子とテーブルを用意していますので、ゆっくりとごらんいただくことができます。



■CSRってなんだろう？

ちかごろ、「CSR」という言葉を耳にする機会が多くなりました。「CSR」は、海外で生まれた考え方で、「企業の社会に対する責任」のことをいいます。

私たちの暮らしは、企業と密接な関係でなりたっています。そしてさまざまな形で企業の影響を受けています。

今、企業に求められているのは、環境面の情報を公開して、地域と対話を行いながら信頼を高め、環境活動などを通して役に立っていくことです。

そのような社会情勢の中、多くの企業や大学、県庁などが環境報告書を公表しています。冊子として配布している会社もありますので、当センターではそれらを集め、皆さんに閲覧できるようにしています。

環境保全に関する企業の方針・目標・計画のほかに、環境マネジメントシステム、法律や規制を守ること、環境保全技術開発、環境負荷の低減に向けた取組みとしてのCO₂排出量の削減、廃棄物の排出抑制などについて知ることができます。ぜひ勉強や調査に役立ててください。

今月の企画展示

1月～3月の展示



1月「Geino X'mas (げいのうくりすます) 実行委員会」

住民や子供達の環境意識の向上や、美しい自然をもつ郷土への関心を高める事をめざして、市職員や商工会、ボランティアが中心となってペットボトルを利用したクリスマスツリーの製作を毎年行っています。これらを通して大人から子供まで楽しみながら環境問題を学んでいます。



2月「鈴鹿川流域森の健康診断実行委員会」

昨年誕生した森の健康診断は、新しい森林再生プロジェクトで、荒廃が進む森林への危機感を持つ日本中の人々から注目されています。昨年第1回森の健康診断が開催されました。この調査結果は分析され、昨秋にシンポジウムで報告されました。



3月「ございしょ自然学校」

ございしょ自然学校は、御在所岳の山上公園の旧カモシカセンター内にあります。春から秋にかけて野鳥や花、紅葉など動植物の自然観察会、夏休みには避暑にやってくるアカトンボのふる里さがし（アキアカネのマーキング活動）冬にはスノーシュー（洋式の雪上歩行の道具）を付けての雪上ウォーキング等、四季を通しての楽しい活動があります。もちろん御在所岳では野生のカモシカを見ることができます。



グリーンくん

ようこそ三重県環境学習情報センターへ



グリーンちゃん

環境学習情報センターに来館してくれた小学校・中学校（12月～2月）

伊賀市立上野西小学校5年生 多気町立佐奈小学校3・4年生

三重県環境学習情報センターでは
社会見学・環境学習体験教室の
受入を行っています。